

2011年7月19日(火)「ザ・タロー・シンガーズ」(ア・カペラ混声合唱団13名)

大阪アーティスト協会 代表:西村典子

<石巻を訪ねて>

「ザ・タロー・シンガーズ」と一緒に、7月19日宮城県石巻市へ慰問コンサートに行って参りました。



<訪問スケジュール>

11:30～石巻市立住吉中学校

13:30～石巻市役所市仮設1Fロビー

14:30～石巻好文館高等学校

16:00～石巻高等学校武道館避難所

17:00～石巻市役所市民サロン

11:30～

石巻市立住吉中学校1年生の皆さんに、大阪信愛女学院高校の生徒さんたちからのメッセージを書いたうちわを届け、「松島音頭」、「赤とんぼ」、「箱根八里」、「荒城の月」、「ちんちん千鳥」、「夏の思い出」、「花の街」、「上を向いて歩こう」、「見上げてごらん夜の星を」、「明日があるさ」などをア・カペラで演奏しました。アンコールではみんなうちわを振って、一緒に楽しんで下さいました。



13:30～

移動の途中、近くの石巻市役所に立ち寄り、ゲリラライブ！
石巻市役所はスーパーの1Fに仮設ロビーを設けています。この後ろ側がスーパーでした。暑い日だったので、うちわが飛ぶようになりました。天井が高いためとてもよく声が響いて、歌いやすかったようです。

途中、一番被害がひどかった所に案内して頂きました。ここにはたくさん家があったのです…。車を降りるとすごい粉塵で、とても長居はできませんでした。



道路から反対側の風景です。手前にあった家は見事に土台だけが残っていました。この横では、ブルドーザーが1機動いて瓦礫の撤去をしていましたが、一体いつまでかかるのだろうか、それとも4ヶ月でこれだけ片付いたのだろうか・・・とても複雑な気持ちになりました。



水浸しになった石巻好文館高等学校を訪ねました。ここでは、避難所にもなっている体育館で歌いました。高校生たちと被災者の皆さんと一緒に聞いて下さいました。

ブラスバンド部の楽器が流されたようですが、東京藝術大学から寄贈されたそうで、校長先生も喜んでらっしゃいました。我々も何か直接お役に立てられるようなことがあれば、応援しますとお伝えし、今回の「関西音楽人クラブ」の支援コンサートで、いい報告ができるようにと考えています。



よくテレビ中継された「ひよりやま神社」からの石巻湾周辺を眺めました。悪夢というしかありません。



ひよりやま神社の鳥居から左側にいくと、きれいな日和山公園があり、北上川を望むことができます。案内して頂いた平塚さんのご自宅もこの北上川の向こう側にあったそうです。建物あるものの、ピアノや家の中はぐちゃぐちゃになり、とても生活できる環境にありません。

この中州には、石巻の観光名所の石ノ森漫画館や旧石巻ハリストス正教会教会堂(明治13(1880)年に建てられた日本最古級の木造教会)があり、奇跡的に建物が残っているのは見えますが、かなりの損傷を受けているようです。ただただ、復旧を願うばかりです。



ここからほど近い「石巻高校」へ。

武道館という道場が避難所になっていました。そこには神社から見た手付かずの地域の方々が10名程生活されているとのことでしたが、残念ながらこの時はほとんどの皆さんがお出掛けでした。ちょうど東京から絆プロジェクトで支援に駆けつけていた若者の皆さんが歌声に誘われ、しばし癒しのひとときを。あとから少しずつ駆けつけて下さった方々もあり、13名位になりましたが、最後に歌った「ふるさと」では、皆さん涙を拭いながら聞いて下さいました。



最後は、再度、石巻市役所へ伺いました。4Fにある市民サロンで、市の職員の皆様のお仕事終わりに聞いて頂きました。



見晴らしのいい市民サロンの窓からの眺めです。駅周辺も少しずつ復興してきているようです。



タローの皆さん、1日5箇所を巡る超ハードスケジュール、お疲れ様でした！ (レポート:西村典子)

経費報告

内容	単価、数量	経費総額	基金支援対象
大阪～仙台 飛行機・ 宿泊代	52,800× 2名	¥105,600	¥0
東京～仙台 新幹線	10,790×13名	¥140,270	¥140,270
仙台～東京 新幹線	10,790× 6名	¥64,740	¥64,740
仙台～大阪 飛行機	19,200×2名 +17,200×5名	¥124,400	¥0
宿泊代		¥135,000	¥67,500 (総額の1/2を支援)
レンタカー代	17,700×2	¥35,400	¥35,400
ガソリン代		¥4,000	¥0
高速代	1,050× 2	¥2,100	¥2,100
総計		¥611,510	¥310,010